

第 1 回日本体力医学会北九州地方会

日 時 : 2019 年 8 月 7 日 (10:00-17:35)

会 場 : 九州大学椎木講堂 (1 階) 大会議室

学 会 長 : 熊谷秋三

(九州大学キャンパスライフ・健康支援センター)

事務局長 : 増本賢治

(九州大学大学院人間環境学研究院)

【大会プログラム】

1. 開会式：10:00－10:20

挨拶

日本体力医学会北九州地方会代表
北九州地方会学術集会会長
熊谷秋三（九州大学キャンパスライフ・健康支援センター）

2. プログラム

1) 教育講演（10:20-11:50）

セッション①

座長：中野裕史（中村学園大学教育学部）

教育講演① 辰巳隆一（九州大学大学院農学研究院）（10:20-10:50）
「筋幹細胞の基礎科学とその食品機能学的制御の展望」

教育講演② 川中健太郎（福岡大学スポーツ科学部）（10:50-11:20）
「運動・食事・糖代謝－先人達の研究を辿る－」

教育講演③ 村木里志（九州大学芸術工学研究院）（11:20-11:50）
「運動生理からみた身体動作を拡張するテクノロジー」

昼食（11:50－13:00）

セッション②（13:00-14:00）

座長：道下竜馬（福岡大学スポーツ科学部）

教育講演④ 西田裕一郎（佐賀大学医学部）（13:00-13:30）
「日本人を対象とした身体活動のゲノム疫学研究：個別化予防の構築への貢献を目指して」

教育講演⑤ 岸本裕歩（九州大学基幹教育院）（13:30-14:00）
「糸島フレイル研究のコホート特性および研究の展開」

2) 特別講演 (14:00 – 14:45)

座長：熊谷秋三（九州大学キャンパスライフ・健康支援センター）

澤田亨（早稲田大学スポーツ科学学術院）

「日本における運動疫学研究の成果と課題」

3) 会長講演 (14:45 – 15:30)

座長：小池城司（福岡大学西新病院）

熊谷秋三（九州大学キャンパスライフ・健康支援センター）

「身体活動疫学からみた健康維持に必要な要因とは何か？」

休憩 (15:30-15:50)

4) シンポジウム(15:50-17:30)

「超高齢社会における運動の意義と役割」

座長：岸本裕歩（九州大学基幹教育院）

梶崎兼司（福岡工業大学環境社会学部）

「高齢者の体力および身体活動と要介護認定との関連」

Hyuntae Park（東亜大学健康科学部）

「高齢者の認知機能改善への運動介入の影響」

野藤悠（東京都健康長寿医療センター研究所）

「フレイルを先送りする社会システムの開発」

5) 閉会挨拶 (17:30-17:35)

熊谷秋三（九州大学キャンパスライフ・健康支援センター）